

2023年 11月30日発行 会報第1170号

今週のプログラム

(2023年 11月 30日 第1170回例会)

卓話:「死んだ後 登記しないと10万円?」

担当:松田 親男会員

次週のプログラム

(2023年 12月7日 第1171回例会)

アセンブリー3 X'mas 例会について

全会員

第1169回例会 (2023年 11月16日)の記録

「会長の時間」

藤田 芳浩 会長

本日は、「米山記念奨学会について」と題しまして地区米山奨学委員会 魚谷 健司委員長と米山学友会(関西)王 梓(オウ ジ)様に卓話をお願いしています。先日メールに添付しました「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」是非参考にして下さい。その中で2023学年度の全国各地への奨学生割当数の内容がP-9にございます。割当数以外の採用も有るため、地区奨学生数とは異なりますが、2023学年度は、全国各地に割り当てる853人のほか海外学友会推薦奨学生3人、海外応募者対象奨学生24人を加えた880人枠が全体の採用数との説明が記載されています。その中で第2660地区の割り当て数は、49人となっており、全体の中でも多い割り当て枠だと思います。それ以外の内容については、後ほど魚谷 健司委員長から詳しくご説明があると思います。また、米山学友会についても王 梓(オウ ジ)様より実践的な興味深いお話等ありますので是非ご参考にして下さい。

今後の例会について若干申し上げます。次回は、23日の祝日を挟んで30日が11月最後の例会となり、12月28日は、年末で日数も有りませんので休会となっています。従って12月3回の例会と合わせて本年残り4回の例会です。21日のクリスマス例会を盛り上げて楽しみたいと思いますので、皆様宜しくお願い致します。今回のクリスマス例会には、関西大学 国際部の留学生の皆様にもお声がけをしています。きっと今までとは違った雰囲気で開催できると思います。それでは、本日も宜しくお願い致します。



＜本日のお客様＞地区米山奨学委員長 魚谷 健司様【大阪西南 RC】
2021-2022 年度 米山奨学生 王 梓 (オウ ジ) 様

＜出席報告＞ 高尾 修 SAA 補助
会員数 (内出席免除会員 1 名) 19 名
本日の出席者数 10 名
(内出席免除会員 1 名 名誉会員 0 名)
本日の出席率 52.63%

＜ロータリーソング＞ 全会員
♪それこそロータリー♪
＜本日のピアノ曲＞ 近藤 美里さん
1. 青春の輝き
2. ラスト・ワルツ
3. 枯 葉
4. しあわせの花

＜幹事報告＞ 水島 洋 幹事
1. 11 月度理事会で決定されました今年度支援金を山本加奈子様・放課後 kids に送金致しましたところ、それぞれから入金のご確認とお礼のメールが届きました。
2. 本日、創立 25 周年記念式典 CD を各レターケースに配布致しましたのでお持ち帰り下さい。
3. 来週 11 月 23 日は祝日休会ですので、次回例会は 30 日になります。

＜委員会報告＞ 山本 友亮 親睦委員長
12 月 21 日の X'mas 例会は『翠園』の一般席 貸し切りで開催致します。先日の関西大学留学生 4 名に加え、ウクライナからの留学生 3 名と直近約 5 年までの留学生 OB・OG にもお声掛けしておりますので、今回は例年とは違う 国際色豊かな X'mas 例会になると思います。プレゼント交換の企画も考えております。40 名まで入れますので、ご家族・ご友人のご参加もお待ちしています。詳細は追ってご連絡させていただきますのでよろしくお願い致します。

＜SAA 報告＞ 高尾 修 SAA 補助

※ラオス基金

藤田会員 山本 加奈子様からメールが入っていました。
なかなかラオスに行けない様です。

※ロータリー財団

高尾会員 コメントなし

※米山記念奨学会

水島会員 魚谷委員長様 本日はよろしくお祈いします。
藤田会員 魚谷様 王様 本日は宜しくお祈いします！！
高尾会員 地区米山奨学委員会 委員長 魚谷 健司様 ようこそ！
山本(友)会員 本日よろしく御祈い致します。
相原会員・山本(雅)会員 コメントなし

《米山奨学事業について》

地区米山奨学委員長 魚谷 健司様

いつも米山奨学事業に多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

当事業は、日本のロータリーが作り育てた独自の事業で 34 地区、全地区が参加する多地区合同奉仕活動です。

この事業の構想が立案されて以来、一貫して、日本で学ぶ外国人留学生を支援しております。事業規模は、民間団体では国内最大規模で、年間の奨学生数 約 900 人で、これまでに約 23,500 人、131 の国と地域の留学生を支援してきました。

この奨学金の最大の特徴は、世話クラブ・カウンセラー制度です。奨学生は奨学期間中 1 つのロータリークラブに所属し、そのクラブは世話クラブとなって頂き、相談相手、アドバイザーになって頂くカウンセラーが付きます。世話クラブ、カウンセラーの皆様には、大変お世話になっており、ありがとうございます。

2022 - 23 年度におきまして、寄付総額は 14 億 2,300 万円となりました。この事業は 規模が非常に大きい事業であるにもかかわらず、管理費は支出のわずか 3 %で、ほとんどの寄付金が、奨学生の奨学金または、その補助費に充てられるという大変効率の良い事業だと思います。2660 地区寄付総額は 94,435,337 円で 個人平均寄付額は 27,097 円（共に全国 2 位）です。これは昨年とほぼ同額で、全国平均は 16,960 円です。

本年度の当地区個人平均寄付目標額は、30,000 円とさせて頂きました。これは、配属を希望されているクラブすべてに配属させて頂きたいとの思いから、設定された目標額です。本年度は、配属希望クラブ数 61 クラブで配属クラブ数は 52 クラブでした。当地区にて一人でも多くの奨学生を採用できますよう、大変心苦しいところではございますが、米山奨学事業にご寄付をお願いする次第でございます。

奨学生は奨学期間終了後も米山学友となりロータリーとの関係を継続するようお願いしております。クラブにおかれましても奨学生の複数の連絡先を交換ください。現在国内で 33、海外で 10 の学友会が組織され、当地区でも活発に活動しており、奨学生の兄姉のような存在で支えるメンター制度は素晴らしい成果を上げています。また海外の中で、台湾、韓国、ベトナムの各学友会は日本から来た日本人留学生へ奨学金を出していますが、これはまさしく恩送りの実践であると思います。今年 8 月 4 日から 6 日にかけて、筑波で第 3 回米山学友会世界大会が開かれ総勢約 1200 人が集まりました。私も参加させて頂きましたが、皆さんのすごいパワーを感じました。

危機管理につきまして、米山奨学生はほぼ全員が成人しているとはいえまだ、大学、大学院で勉強する学生です。彼らの安全を常に気にかけてくださいますようお願いいたします。また、異性の奨学生と二人きりで、飲食に行くことはおやめください。

事業の使命は 将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー活動の良き理解者となる人材を育成することです。何卒皆様ご協力をよろしくお願い致します。





Rotary  
 District 2660

**2023-24年度
米山卓話 千里メイプルRC**

2023-24年度
 2660地区米山奨学委員会
 委員長 魚谷 健司



米山奨学事業の概要

- 日本のロータリー独自の事業 (日本全国34地区の合同活動)
- 世話クラブ・カウンセラー制度で交流を重視
- 日本で学ぶ外国人留学生を支援 (公益財団法人を設立し運営)

奨学事業の目的

なぜ外国人留学生を支援するのか

勉学又は研究のために来日し、わが国の大学等教育機関に在籍する**外国人留学生**に対して奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする**国際理解と親善と平和に寄与**することを目的とする。

奨学事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成すること

**成功の鍵は
カウンセラー**

米山奨学生の義務

4月
オリエンテーション
出席確約書に署名

毎月1回以上の
世話クラブ例会出席

世話クラブや地区の
行事へ参加、スピーチ

2月~3月
期間終了式
参加



奨学生は、採用地区に所属し、世話クラブのサポートを受けます

9月・2月
奨学生レポート
提出

・休学や出国には届出が必要
・休学・出国期間に制限あり

奨学生の義務は合格後のオリエンテーションで説明されます

2022-23年度 寄付額

- 1. 寄付総額 14億2,300万円
- 2. 第2660地区個人平均寄付額 27,097円(全国2位)

本年度の当地区個人平均寄付目標額は **30,000円**です。
 クラブ創立記念特別寄付のお願い

世話クラブ補助費について

▶補助費金額: **60,000円**(奨学生一人につき)

「世話クラブ補助費」は、奨学生を受け入れるための費用となります。その用途は以下となります。

【世話クラブ補助費使途】


1. 奨学生が例会に出席する際の昼食代
2. クラブ内行事、地区内行事の参加費用
3. ロータリー関係冊子(ロータリーの友等)、資料の購入代
4. その他

奨学期間終了後も交流を

- ◆ 終了後もクラブ行事に招いたり、週報を送るなどして連絡が途絶えないようにしてください

終了後も複数の連絡先を交換してください!

- ◆ 学友になっても最新の連絡先を登録するようご指導ください。
⇒ 学友が奨学会ホームページの専用画面で登録します
- ◆ 奨学生終了後も、博士号を取得したら世話クラブ宛てに記念品が贈られます。
※ 博士号取得報告書と「学位記(写)」または「学位取得証明書」の提出が必要です




Rotary  
 District 2660

ご清聴ありがとうございました。



《米山奨学生 学友会について》

2021-22年度 米山奨学生 王 梓様

千里メイプルRCの皆さん、2660地区国際ロータリー米山奨学生学友会の王梓と申します。
この貴重な卓話でのご時間をいただき、ありがとうございます。米山奨学生は終了後に学友となり、日本国内に33の学友会、海外に10の学友会があります。私たちの活動は学友ネットワークの維持、社会奉仕、そして現役奨学生のサポートに焦点を当てています。社会奉仕では、米山教室を立ち上げ、ボランティア講師による授業を行い、得た収益をすべて子供関連の教育機関に寄付しています。また、関西米山学友会が行っている独自の「メンター制度」では、元米山奨学生であるメンターが現役奨学生をサポートしています。学友ネットワークを維持するため、毎年様々な交流会や総会を開催しており、学友だけでなく、その家族やロータリアン、関係者も参加しています。

さらに、世界の米山学友会は共同で社会奉仕活動を行っており、「世界米山学友会」連盟を設立し、2年ごとに世界大会を開催しています。2017年の「感謝 in 熊本」と2019年の「絆 in モンゴル」はその一環として、被災地支援や現地文化体験を行いました。最近2023年8月では、関東地区が主催し、「再会 in 関東」が開催され、多くの参加者が集まりました。

米山学友たちは奨学金プログラムの重要性を理解し、「世界の架け橋」であり、社会に貢献する意識を持ち続け、ロータリアンとの繋がりを大切にしています。このプロジェクトの素晴らしさを皆さんにも知っていただければ幸いです。





米山の絆
第2660地区国際ロータリー
米山奨学生学友会（関西）
Nov. 16, 2023

自己紹介

王 梓 (オウ ジ)

Rotary Club: 大阪西南RC (2021-22年度)
University: 大阪大学・理学研究科・生物科学専攻 (博2年)
Hometown: 中国・湖南省・湘西自治州 (方言: 西南官話)
Grow-up: 中国・広東省・珠海市 (方言: 広東語)
Ethnicity: 土家族 (トゥチャ族)



 YONEYAMA HARMONY ~新しい未来への調和~

**米山奨学生は
期間終了後
自動的に
学友になる**

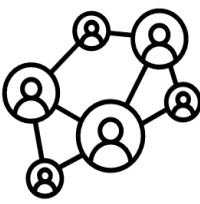



 YONEYAMA HARMONY ~新しい未来への調和~

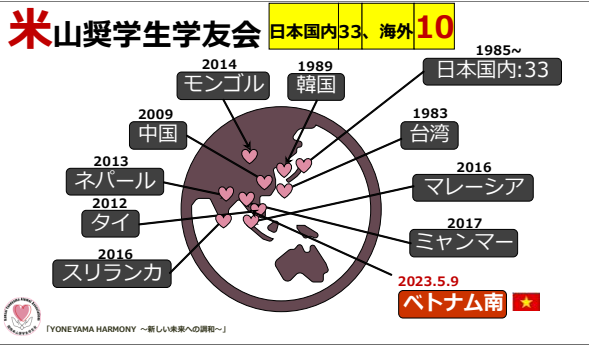
世界の米山学友

累計人数
23,509人

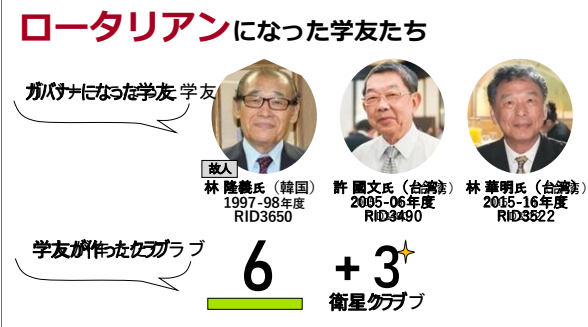
出身国
131ヶ国と地域
(2023年7月現在)



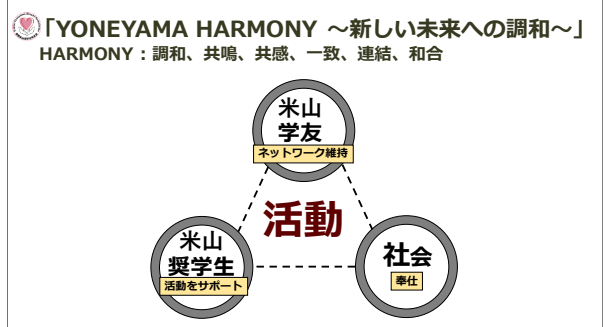
 YONEYAMA HARMONY ~新しい未来への調和~



海外学友会の活動



関西 米山学友会の活動



社会奉仕

学友の得意分野を活かした 米山ならではの奉仕活動

米山教室

収益の全額子供の教育機関に寄付

「YONEYAMA HARMONY ~新しい未来への調和~」

日本と世界を結ぶ「架け橋」となって、国際社会で活躍し、ロータリー活動を理解する人材になることを目指す。

米山教室

- 中国語教室
- 韓国語教室
- 英語教室 (初級者&上級者クラス)
- スリランカ料理教室

米山教室 ~台湾料理~

TAIWANESE FOOD COOKING LESSON

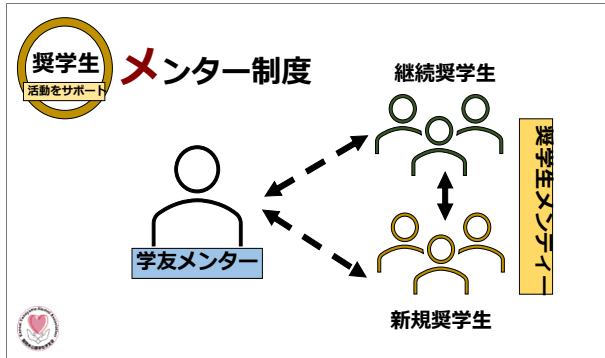
日時：2023年11月5日 (土) AM13:00~17:00
場所：米山学友会(関西) 地下鉄谷町線「阿倍野」駅 駅出口 徒歩3分 2F・地下鉄駅南側(天王寺) 駅より徒歩10分

★種類の台湾伝統的な食べ物let's try!!★

- 参加費：2,000円/1人 (子供無料)
- 申込方法：①google: foam https://forms.gle/38WwureBQHcNGSua9 ②facebook: https://www.facebook.com/yoneyama.kyouchu/s/
- 定員：15名 (先着順)

この講座「友人を連れて来て」参加者も天候「お持ち帰りがあります」
※参加者の収益金までが次世代育成のために子供教育機関に寄付

※お問い合わせ：関西米山学友会(関西) (TEL: 060-9290-1155)



メンター制度のメリット

所属感

- ① 経験のある学友が奨学生の各方面相談に乗ること
- ② 安心して活動
② 母国語・同じ文化圏で交流しやすい
- ③ 人と人のつながり
③ 奨学生とロータリーアンとの交流をサポートする

将来的に活動学友を育成



米山世界大会(4回目)

米山世界大会(4回目) 「出会いin台湾」
2026年6月台北にて開催

